

科目区分	専門教育科目	授業科目名	スピーチコミュニケーション				科目コード	23L301	担当者	高柳 篤江			担当形態	単独
対象学科・コース	生活創造学科 ビジネス・医療秘書コース	配当年次	1年次	開講学期	前期	単位数	2	必修・選択の別	必修	免許・資格要件	秘書士選択			
授業形態	講義	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分		
実務の経験を有する教員担当科目		該当	実務の経験内容及び科目との関連	テレビ長崎、フリーアナウンサー、話し方教室講師の勤務経験あり。これらの経験をもとに、話すことによって人間関係をスムーズに築く能力を養うための指導を行う。										

授業の主題	自分の考えを正確に伝え、相手の考えを理解することにより、社会生活や人間関係の支えとなるコミュニケーション能力を高める。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	スピーチ実技について毎回口頭でアドバイスを。レポートは毎回評価する。
授業の方法	テーマに沿って「準備する」「話す」、他の学生の発表を「聞き」「評価し合う」。	アクティブ・ラーニングの実施方法	

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	「スピーチコミュニケーション」の概要、自己紹介、第一印象の決め手	各授業で実践してみる。	第9回	スピーチの組み立て 話法のいろいろ①つかみ	日常の会話で観察し、試してみる。	
第2回	好印象を得るには	普段の生活の中で、自分を客観的にみてる。	第10回	スピーチの組み立て 話法のいろいろ②強調	日常の会話で観察し、試してみる。	
第3回	お辞儀、あいさつ	普段の生活の中で、自分を客観的にみてる。	第11回	とっさのスピーチ	単語を大事に、日常会話に生かしてみる。	
第4回	マスク生活でのコミュニケーション	普段の生活の中で、試してみる。	第12回	集団討論 意見の述べ方、まわりとの調和	討論のポイントを復習する。	
第5回	スピーチの組み立て 話法の基本形	自分がどのタイプか考えてみる。	第13回	プレゼンテーション ①動作	授業でのプレゼンテーションを繰り返し練習する。	
第6回	わかりやすい伝え方 ①アサーティブ	自分がどのタイプか考えてみる。改善点を探す。	第14回	プレゼンテーション ②アピール	授業でのプレゼンテーションを繰り返し練習する。	
第7回	わかりやすい伝え方 ②印象的に話す	自分がどのタイプか考えてみる。実践してみる。	第15回	プレゼンテーション ③表現	授業でのプレゼンテーションを繰り返し練習する。	
第8回	聞く力をつける	日常の会話で観察し、試してみる。			事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	授業中に適宜資料を配布する。	受講生へのメッセージ	「言葉」は気持ちを届けます。「声」は人柄を表します。人前でのスピーチに慣れてくると「話し方」が変わり、あなたの印象も変わります。練習を重ねて、自信ある伝え方を身につけましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

